

# 公私連携型保育所等整備事業 事業者選考に関する評価要領

## 1. 基本的な考え方

本評価要領は、公私連携型保育所等整備事業の事業者を選定するにあたり、公私連携型保育所等整備事業に係るプロポーザル評価委員会（以下、「評価委員会」という。）において、最も優れた提案者を選定するための方法及び審査の基準等を示したものです。

## 2. 参加資格審査

事業者は本プロポーザルへの参加を表明する場合、公私連携型保育所等整備事業に係るプロポーザル募集要領（以下、「募集要領」という。）に基づく参加申込を行うが、参加希望者が資格要件を満たしているかどうかについての審査（第1次審査）をほいく課（事務局）が行います。

事務局は提出された書類において、募集要領に定める資格要件に該当するかどうかを審査し、その結果を様式4（参加資格確認結果通知書）によって、7月12日（金）までに通知します。

## 3. 評価手順

参加資格要件に適合した参加者は、8月7日（水）17時までに企画提案書を提出し、8月23日（金）にプレゼンテーションを実施します。評価委員会は、この企画提案書及びプレゼンテーションの内容を審査し、最も優秀な事業者を選考のうえ決定することとします。

なお、参加者数によって、1日で全ての参加者のプレゼンテーション実施が困難と事務局が判断した場合は、予備日の9月6日（金）にもプレゼンテーションを実施することとします。

## 4. プレゼンテーションの方法

### （1）順番

・募集要領に記載のとおり、「企画提案書」の提出順の逆順に実施します。つまり、1番遅くに提出した参加者からプレゼンテーションを開始することになります。

### （2）周知

・プレゼンテーションの開始日時の周知は、文書を送付することとします。

### （3）説明時間等

・準備5分、説明30分、質問15分、片付け5分を原則とします。ただし、質問時間は15分を超えても可とします。

・事前に周知したプレゼンテーションの設定時間に予告なく10分以上遅刻した場合は、辞退したものとみなします。

・基本の時間割は次のとおりとします。

参加者	プレゼンテーション時間割
①	8月23日（金）午前9時30分～10時25分
②	〃 午前10時35分～11時30分

③	〃	午後 1 2 時 4 0 分～1 時 3 5 分
④	〃	午後 1 時 4 5 分～2 時 4 0 分
⑤	〃	午後 2 時 5 0 分～3 時 4 5 分
⑥	〃	午後 3 時 5 5 分～4 時 5 0 分

- ・評価委員会を8月23日（金）の全プレゼンテーション終了後に行います。
- ・参加者が7社以上になった場合は、追加の時間設定及び予備日を使用します。予備日の時間割も基本的には上表と同様とします。

#### （４）説明方法

- ・募集要領及び企画提案書作成要領の内容に沿った説明であれば、その方法は問いません。

#### （５）採点方法

下記「評価基準」に基づき、評価委員全員が採点を行い、合計得点を算出します。

- ① 業務の実施体制については、同程度の実績数1件につき10点とし、合計3件以上は30点とします。
- ② 見積額については、最も金額の少ない参加者に100点を与えます。金額の少ない2番目以降の参加者については、順位毎に10点を100点からマイナスした点数を与えます。ただし、0点以下は全て0点とします。
- ③ 企画提案書と④取り組み姿勢の評価点の採点については、次のランクをもとにします。
 

A：大変評価できる	（ 10点・20点・40点 ）
B：評価できる	（ 7点・15点・30点 ）
C：普通である	（ 5点・10点・20点 ）
D：求める水準に不足している	（ 3点・ 5点・10点 ）
E：求める水準に大幅に不足している	（ 0点・ 0点・ 0点 ）

#### （６）採点による候補者決定

- ・評価委員の評価点及び見積額における得点を合計して、最も高い点数を得た参加者を最優秀提案者とし、次に高い点数を得た参加者を次点候補者として選定します。
- ・得点が高点の場合は、見積額の安価な者から順位付けを行います。

#### （７）結果の通知

- ・選考結果については、募集要領に定めた期日までに郵送等で通知します。

## 5. 評価基準

〔評価表〕

### ①業務の実施体制について（様式7-1、7-2）

区分	記載項目	評価ポイント	評価点
事業者の実績	能力を評価する	<ul style="list-style-type: none"> <li>実績の種類、規模、件数について評価する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     (評価点)                      ・同程度の実績数1件につき10点。                      合計3件以上は30点。                 </div>	配点30点

### ②見積額（様式10）

区分	記載項目	評価ポイント	評価点
見積額	見積書	<ul style="list-style-type: none"> <li>見積金額は募集要領に示した金額の範囲内か。</li> <li>算定根拠は明確か。</li> </ul> ※小数点以下切捨て	配点100点

### ③企画提案書

区分	記載項目	評価ポイント	評価点
設計に関する提案	①業務実施方針について	<b>【コンセプトと業務理解度】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>低年齢児型保育所や送迎ステーション事業等について理解した設計を行っているか</li> <li>必要な定員数や要求条件を満たしているか</li> </ul> <b>【技術提案の独創性】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>優れた技術の企画提案をしているか</li> <li>提案に独自性が感じられるか</li> </ul> <b>【設計上の配慮事項】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>*環境保全性能                             <ul style="list-style-type: none"> <li>環境負荷の低減に努めているか</li> <li>建物の省エネルギー化対策を行っているか</li> <li>自然エネルギーの利用を考慮しているか</li> </ul> </li> <li>*防犯性                             <ul style="list-style-type: none"> <li>防犯性の高い施設計画となっているか</li> <li>防犯カメラの設置など侵入対策は適切か</li> </ul> </li> <li>*防災性                             <ul style="list-style-type: none"> <li>大規模災害発生時に施設機能を維持できるような設備があるか</li> </ul> </li> <li>*機能性                             <ul style="list-style-type: none"> <li>室内環境は適切か（通風、採光、換気など）</li> </ul> </li> </ul>	配点20点 ×8人 =160点

設計に関する 提案		・ 経済性、長寿命化などに配慮しているか	
	②施設配置プラン提案について	<b>【建物配置】</b> ・ やまと公園とのつながりに配慮した計画か <b>【道路からのアクセス】</b> ・ 東、南側道路から各種施設出入口や駐車場へのアクセスは適切か <b>【施設内外のつながり】</b> ・ 屋外施設と室内配置の関係は適切か <b>【特殊な敷地形状】</b> ・ 敷地形状を活かした計画となっているか	配点40点 ×8人 =320点
	③外壁(景観)計画について	<b>【子育て施策が伝わる特色のある外観】</b> ・ 小田急線や周辺道路からの景観に配慮しているか ・ 児童が楽しく感じるお城の様な保育施設となっているか ・ 隣接するやまと公園に配慮したデザインとなっているか	配点40点 ×8人 =320点
	④適切なゾーニング	<b>【動線の分離、各種事業の繋がり】</b> ・ 利用者と施設管理者の動線が明確になっているか ・ 各種事業の繋がりを考慮したゾーニングとなっているか ・ 保育室の通風や採光などは良好か ・ 児童たちの避難経路は、安全に配慮しているか ・ 将来的な市民ニーズの変動に対応しやすい自由度のある室空間となっているか	配点20点 ×8人 =160点
	⑤施設デザイン	<b>【施設内観デザイン、室内外の遊具】</b> ・ 児童が楽しめる、室内空間となっているか ・ 室内外の遊具等が適切に設置されているか ・ 児童の目線に配慮しているか ・ 児童の安全性に配慮した計画となっているか	配点20点 ×8人 =160点
評価点合計			1120点

#### ④取組み姿勢（プレゼンテーションにおける適切な説明等）

区分	記載項目	評価ポイント	評価点
プレゼンテーション		<b>【説明、表現力・事業取り組みへの姿勢】</b> ・ 説明は、わかり易いものであったか ・ やる気を感じるプレゼンテーションであったか	配点10点 ×8人 =80点

## 6. 評価点合計について

### 【業務の実施体制について】

事業者の実績：30点 (2.3%)

### 【見積額】

見積額：100点 (7.5%)

### 【企画提案書】

設計に関する課題：1120点 (84.2%)

### 【プレゼンテーション】

(5)プレゼンテーション：80点 (6.0%)

\*総合計：1330点